

【事務事業調査】

事務事業名	児童安全通学対策事業費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001-10-01-02-003-04-01-0
担当部課	教育部 こどもみらい課	担当 係長	学校教育担当 福田 和則	事業の分類 既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？	
計画	H23 事後 評価	全小学校の遠距離通学児童をスクールバスで送迎しました。	遠距離通学児童の登下校時の負担を軽減することができました。
	H25 事前 評価	児童の安全確保のため、通学距離が2km以上の児童を対象にスクールバスを運行します。また、町小規模特認校制度を利用し、学区外から上高根沢小学校へ通学する児童にもスクールバスを運行します。このスクールバスは民間委託します。 なお、柏崎地区から通学する児童分及び特別支援学級通学者に対しては、デマンド交通を利用して通学します。	
実績			

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
登下校時の事件発生件数	0件		

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 委託料	35,000	スクールバス、スクールタクシー運行委託 ※小規模特認高制度による学区外通学者の増加に伴い、スクールタクシーの台数も増加する見込
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	35,000	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	35,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	35,000		